

LESSON11 またここにもどってこられますように！

わたしの もうひとつのはなし〈中級〜の人向け〉

むかし やまがたけん いなか す
昔、山形県のめちゃくちゃ田舎に住んでいたことがあります。そのとき、『アメリ (Amélie) 』(Hipolito Bernard,2001) という小説を読みました。手のひらより少し大きいサイズの本で、話もイラストもすごくかわいかったです。それで、アメリの世界観が大好きになって、それから、映画も見て、なんとな〜く「いいなあ。こんな田舎じゃなくて、いつかこんな世界に行ってみたいなあ。住んでみたいなあ」って思っていました。

アメリ〈名詞〉映画のタイトル、Amélie

せかいかん めいし さくひん も ふんいき
世界観〈名詞〉作品が持つ雰囲気

れい せかいかん
例) ジブリの世界観



りゅうがく
イタリアに留学していたとき、パリに

いく機会があって、モンマルトル (Montmartre) にも行

きました。その旅行では色々用事がありましたが、予定が

ない日にモンマルトルに行くことが一番楽しみなことでした。

カフェ・デ・ドウ・ムーラン (Café des 2 Moulins)

のクレームブリュレ (crème brûlée) とか、サクレ・クー

ル寺院 (Basilique du Sacré-Cœur de Montmartre) と

か、メリーゴーランドとか、映画の中で見たものがたくさんありました。頭の中



ではずっと映画のあのアコーディオン（accordion）の曲が流れていましたよ。でも、意外と階段とか坂道が多かったり、クレームブリュレは映画の有名なシーンなので、カラメル（caramel）を割る前にすごく緊張しましたが、「え？割れた？」みたいだったと思います。たしかそんなに音がしませんでした。テルトル広場（Place du Tertre）にはたくさんの画家さんたちがいて、モンマルトルに来た記念に一枚絵を買いました。それが、人生で初めて買った絵です。映画では見なかったこと、気がつかなかったこと、いろんなことを肌で感じて、モンマルトルが大好きになりました。

記念に～する 大切なときを忘れないように～する



泊まっていたアパートマン（appartement）の窓から遠くに小さくサクレ・クール寺院が見えていたんですが、朝早くとか、夕方とかに寺院を見ながら、「あ～、今、アメリカの世界にいるんだなあ。夢みたいだなあ。」って思っていました。あの時買った絵を見るたびに「機会があったら、

またいつか行きたいなあ」と、いつもぼんやり思っています。前は半日しか行けなかったんで、次回はもっと長く行って、もっともっとアメリカの世界に浸れたら、最高だなあって思います。



ぼんやり〈副詞〉ぼんやり思う＝よわく思う

〇〇の世界に浸る 〇〇の世界に100%入る